新しい年に向けて

年頭所感

民主クラブ

新生東久留米 さらなる挑戦に

新年明けましておめでとうございます。

昨年1月、現市長2期目の市政運営がスタートいたしました。顧みれば現市政は平成15年夏の財政危機宣言以来、市民のご理解により平成18年3月に危機宣言の解除ができました。

私ども自民・市民クラブ議員団は、野崎市長の姿勢を評価し、共に改革を進めてまいりました。平成18年9月には行政センターの残債務を完済し、改革の大きな成果が現れました。

また、前市政からの懸案でありました3事業の中学校給食の実施、旧滝山小学校をリニューアルしたわくわく健康プラザの設置、本庁舎跡施設には中央地区センターを開設しております。さらに指定管理者制度を導入したスポーツセンターは、質の高いサービスの提供に加え、経費の節減を図っています。また、公設民営化で開園したひばり保育園、子どもセンターひばりなど子育て支援策に寄与してまいりました。

さらに市民要望の高い特養施設の充実、老健施設の誘導、開設を導きました。

財政危機宣言を解除したとはいえ、今後も厳しい行政運営を余儀なくされます。市民の皆様と共に夢ある元気なまちづくりに努めてまいります。

公明党

前進、前進 また前進

本年は、昨年の市長選結果を受けて、本格的に動き出した改革市政の成果を確認して、さらにその道を開く年であります。

私たちは、財政危機宣言の中でもさまざまな施策を進めました。例えば、わくわく健康プラザの開設・中学校給食の完全実施・中央町地区センターの開設・保育園の公設民営化・子どもセンターひばりの開設、そして滞っていた行政センターの底地の18年度に完全償還等々。

いずれも前市政では、市民の皆様に約束していながらできなかった施策であります。解決可能となった要因は、ひとえに、多くの市民の皆様のご理解とご協力の賜であります。改めてお礼申し上げたいと存じます。

そして、私たちは本年も力強く前進します。具体的には(1)「六仙公園」の整備促進(1)乳幼児医療費助成無料化の拡大(1)健康寿命を延ばすための施策(1)学校校舎の屋上・壁面緑化、校庭の芝生化(1)「文化・芸術振興計画」の策定(1)防犯・防災のまちづくり等々。

どこまでも納税者の立場に立って税金のムダ遣いを徹底的に排除していかなければなりません。そのために、行政評価制度のさらなる取り組みをして、行財政改革に前進してまいります。

日本共産党

市民の声が届く 市政に！

2007年、あけましておめでとうございます。

昨年は、「格差社会」が大きな問題となり、また、子どもたちをはじめ、胸の痛む出来事が相次いで起こりました。本来、政治は、社会的に弱い立場にある人たちの視点に立って行われなければなりません。子どもや障がい者、高齢者が安心して暮らせるまちは、誰にとっても暮らしやすいまちです。

日本共産党市議団は、小・中学生までの医療費無料化、都立清瀬小児病院の存続と小児医療の充実、介護保険・障害者自立支援法の負担軽減など、人が大切にされるまちづくりに全力を尽くす決意です。

今、国の「税制改革」で、住民税などが増税となり、市民の暮らしが大変です。市民に最も身近な市政が、市民の暮らしを応援すべきです。ところが市長は、トップダウンで巨大商業施設の誘致を計画し、そのための大型道路建設に税金を投入しようとしています。私たちは、市民の声を聞き、市民のために税金を使うよう引き続き求めていきます。今年もよろしくお願いします。

社会市民会議

市民と共に歩む まちづくりを！

新春のお喜びを申し上げます。

さて、近年において地球温暖化の影響か類をみない局地的大雨や大型の台風の被害が全世界で相次いでおります。東久留米市でも昨年9月11日の局地的大雨で、床上床下浸水や道路冠水、道路擁壁の崩壊など市内交通網が寸断されました。ただ当日は建設業協会の協力をいただき何とか対応することができました。今後、雨水対策は最重要課題と位置付ける必要があります。

1997年の京都議定書が取り交わされてから、地球温暖化防止策がさまざまに実施されていますが、なかなか実を結ぶまでには至ってはおりません。

わが市は昨年10月1日から容リ法対象プラスチックの分別収集も始まりました。少しずつではありますが、ゴミ減量と地球に優しい生活を実践することにより、温暖化防止の一助になればと思います。今年は「東久留米市緑の基本計画」の見直しもあり、この計画が画餅に帰さないよう努力していきます。本年が皆様にとってすばらしい年になりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。

民主・市民ネットワーク

市民の皆さんと共に歩む市政を！

あけましておめでとうございます。

景気が回復したと言われていますが、市民の皆さんは、増税と受益者負担の増額などで、厳しい新年をお迎えと思います。東久留米市政は、「財政危機宣言」を解除しましたが、今までは、市有地の売却で何とかつじつまを合わせてきました。

地方分権が進み、財政面において、地方自治体の責任がますます重くなっています。地方自治の原点に立ち返り、車の両輪の一つと言われる市議会として、市長に対して厳しくチェックすることが必要です。民主・市民ネットワークは、法やルールに則って、市民の立場に立った市議会の議論を深めてまいります。

少子高齢化が進み、今年から団塊の世代を地域社会に迎えます。若い子育て世代には、明るく、住みやすい、活力のある街が望まれます。市民の皆さんと力を合わせ、元気のある協働の街づくりを創りだそうではありませんか。

民主・市民ネットワークは、市民の声を行政に反映させ、市民の皆さんと共に歩む市政を実現のために活動を続けてまいります。

境市民派無所属

市政の闇を暴き 利権を解体

ウィッチ サイド アー
ユウ オン？

悪の権化はどこだ。どっちの側に立つかって大事なことなのさ。昔のように右や左でごまかすことじゃない。今の時代も政治の世界はごまかし多くって、福祉を言えば正義の味方で利権もごまかせた。税金使って私腹を肥やす利権の側なのか。税金使わず利権を壊す市民の側なのか。右と言っても左と言ってもごまかし多くって年金ごまかしオレンジ共済、国家でやっている。海外拠点に見えない所で王様暮らし、公僕意識の欠片もなくした外務のお役人。右と左で一緒になって蜜に群がるアリのように利権を吸い続ける国家の無駄遣い。前市政の放漫破綻財政では財調100億円が消えた。その闇の中には何があるのか？百条委は隠蔽派と闘い市政の闇を切り裂き、市民に明るい光が差込んだ。税金使って私腹を肥やす利権の側なのか。税金使わず利権を壊す市民の側なのか。あなたは守旧派改革派？どっちの側に立つのですか？

会派ネットワーク

子どもたちに誇れる まちづくりを

皆さん、30年後の東久留米市を想像できますか？人がどれだけ住んでいるのか、道路と建物、豊かな水と緑はどうなっているのか、そもそも東久留米という名前は残っているのか。私は全く想像できません。しかし、そこに借金はあるのです。東久留米市が抱える借金は、30年は無くなることはありません。予測できない将来に負担をかけることにより、今の私たちの生活は成り立っています。昨年、東久留米市は、これまで先送りされてきた市役所の土地代の借金を、すべて返済しました。これで当面の破綻は無くなりました。将来の子どもたちにこれ以上借金を残さない、負担をかけないということで、大変良かったと思います。私たちが抱いた同じ苦しみを将来の子どもたちにさせないために、今ある借金は私たちの代できちんと返し、これまで積み残された課題は、私たちの努力によって解決する。それこそが今を生きる私たちの使命だと考えています。

議席番号順

議席番号	氏名	会派・党派	住所	電話番号
1	間宮 美季	無所属	社会・市民会議 本町三―一二―二	(471)1286
2	藤本 公子	公明党	ユアコート東久留米602 東本町一五―二	(473)7643
3	沢田 孝康	公明党	ブランシール第3東久留米304	(477)3836
4	細谷 祥子	無所属	小山五―二―一三	(478)0010
5	田端 六郎	無所属	自民・市民クラブ 八幡町二―一四―三一	(473)2403
6	原 紀子	日本共産党	滝山五―一三―一二	(475)5463
7	石井 道子	日本共産党	幸町二―一三―一九	(473)8527
8	富田 竜馬	民主党	日本共産党 下里七―一―一〇	(475)5222
9	中野 淳子	民主党	民主・市民ネットワーク 小山一―一〇―五（連絡先）	(421)9806
10	宮川 豊史	無所属	学園町一―六―八	(450)3020
11	馬場 一彦	無所属	久留米ハートネット 南沢四―九―五四	(471)2154
12	仲 隆広	公明党	社会・市民会議 南沢二―一―一〇	(471)1538
13	上田 芳裕	公明党	公明党 下里四―一二〇―四〇六	(476)1401
14	篠宮 正明	無所属	自民・市民クラブ 滝山六―一―一八―五〇一	(471)9520
15	野島 武夫	無所属	自民・市民クラブ 南沢一―一六―一四	(475)3711
16	並木 克巳	無所属	自民・市民クラブ 氷川台一―一〇―一八	(479)2400
17	渡辺 建一	日本共産党	日本共産党 神宝町二―六―六	(475)8043
18	杉原 元雄	民主党	民主・市民ネットワーク 滝山五―一九―三	(474)8205
19	白石 玲子	無所属	無所属 民主・市民ネットワーク 南沢五―一九―八―五〇八	(475)3711
20	池田 治夫	無所属	環境市民派無所属 新川町一―四―一一	(471)4608
21	桜木 善生	社会民主党	社会民主党 八幡町二―一四―一七	(471)4419
22	岸 伊佐雄	無所属	無所属 自民・市民クラブ 滝山六―二―六―一〇一	(473)7600
23	小山 慣一	無所属	無所属 自民・市民クラブ 下里二―一―一	(471)7161
24	甲斐 次義	公明党	公明党 小山三―八―一八	

R100 古紙配合率100%の再生紙を使用しています。